

ある日のちょっとした話

毎年7月七夕の頃になると、特養やすらぎの里では、ご利用者様や職員のお願い事が書かれた短冊や七夕の飾りを施設内に飾ります。
今回は、そんな七夕の準備をしていた時の“ちょっとした話”をご紹介します。

特養 やすらぎの里

特養 空ユニットのちょっとした話

七夕の飾りつけの際、K様に「短冊が3枚ほしい」と言われ、なぜ3枚欲しいのか不思議に思っていました。しばらくしてK様は、お願い事が3枚書かれた短冊を持ってこられ、「私、お二人の名前がわからないから代わりに名前を書いて。」とおっしゃり、短冊を手渡されました。1枚はK様のお願い事が書かれた短冊、残りの2枚はK様と同じお部屋の方のお願い事が書かれた短冊でした。「Kさん、お二人の代わりに書いて下さったのですか?ありがとうございます。」と伝えると、「せっかくの七夕だもの、みんなで楽しみたいなと思って。私の字が読みにくいかもしれないけれど、ちょっとだけでも読めればいいよね。」と笑顔で話されていました。

～職員コメント～

字を書くことができない方々の代わりに、お願い事を聞き、代筆して下さったK様。心がほっこりする一コマでした。K様の心優しい一面にふれて、とても感動しました。皆様のお願い事が叶いますように。



矢川直子ワーカー

いかがでしたか?

日々の生活の中に、
心温まる出来事がたくさんあります。
また、次回をお楽しみに!!



職員永年勤続者表彰式

6月30日特養やすらぎの里において、永年勤続者表彰式を行いました。表彰式では榎橋理事長より、一人ひとりに感謝状と記念品が贈られ、長きにわたる法人と地域福祉への貢献に対し、感謝とお祝いの言葉が述べられました。
永年勤続者のみなさん、おめでとうございます!



永年勤続表彰者
(勤続20年以上)

- 青木澄子 養護課長
- 黒坂梨恵 短期入所事業所長
- 澤田武史 主査
- 佐藤智美 主任



出雲崎小学校の皆さん★「車椅子」大切にに使わせていただきます!

7月13日特養やすらぎの里において「車椅子寄贈式」が行われました。この車椅子は、出雲崎小学校のみなさんがスクールエコ運動の一環としてアルミ缶やペットボトルを回収し、それらを資源として清和産業(株)様で車椅子に交換されたものです。

この車椅子は、越後工業(株)様が製造されたバンクしない車椅子だそうです。寄贈式では、出雲崎小学校を代表して環境エコ委員会のみなさんからご利用者様代表に目録と車椅子を頂戴し、当施設からは、感謝の気持ちを込め、星野園長より感謝状が手渡されました。

一生懸命に集めたアルミ缶等の総重量は約775kg!!
「集めるの大変でした〜笑」と委員会のみなさん。
皆さんの頑張りと思いがいっぱい詰まった車椅子、大切にに使わせていただきます。出雲崎小学校のみなさん☆大変ありがとうございました!!

ありがとうございます!



共同募金委員会様より助成金を頂きました!

かめさんの家

出雲崎町共同募金委員会様より、平成28年度共同募金から地域福祉活動費として助成金を頂きました。この助成金を元に、かめさんの家で開催している認知症カフェ「KAME Café」で使用する家具や食器、コーヒーメーカーなどを購入させて頂きました。KAME Café開催の時は、ぜひお気軽に美味しいコーヒーを飲みに行ってください。



<ご寄付>

(H29年4月~H29年8月) 順不同

船橋地区住民様
堀田久一様
福井 猛様
石田邦子様
本間順一様

皆様よりたくさんのご支援をいただきましてありがとうございました。

ニューフェイス (新採用職員) New Face

楽しみながら頑張りたいと思います。



小林奈津子さん
(短期入所事業所介護職員)

これまでの経験を生かして、ご利用者の皆様が笑顔になれるように頑張りたいと思います。



若宮和幸さん
(デイサービスセンター紙ふうせん 介護職員)

一生懸命頑張ります。よろしくお願ひ致します。



野中洋子さん
(出雲崎町デイサービスセンター介護職員)

名前と顔を覚えていただけるよう動きます。



風谷弘子さん
(居宅介護支援専門員)

安全第一をモットーに頑張ります。



小田島隆男さん
(運転員)

編集後記

稲刈りも終わり、すっかり秋ですね。やすらぎの里では今年も美味しい葡萄がたくさん取れました。食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋を満喫し、実りの秋を楽しみましょう。
また各事業所では、芸術の秋として作品作りにも取り組んでいます。ぜひご利用者様の力作をご覧ください。お待ちしております。

発行

〒949-4353

新潟県三島郡出雲崎町大字川西660番地1
社会福祉法人中越老人福祉協会
特別養護老人ホームやすらぎの里

TEL:0258-78-3311

編集者 やすらぎの里広報委員会

平成29年10月1日発行

- やすらぎの里盆踊り花火大会
- 各事業所トピックス
- 物故者法要
- 車椅子寄贈式
- 中学生職場見学 等々

第46号

燦燦ねっと

「燦燦ねっと」は
特養やすらぎの里・短期入所事業所・出雲崎町デイサービスセンター・
居宅介護支援事業所・デイサービスセンター紙ふうせん・ホームヘルパー
ステーションやすらぎ・グループホームかめさんの家のPR誌です。

激闘! 大運動会

「絶対に負けない戦い」が、そこにある!
今年も白熱した大運動会。
皆さんの表情も真剣そのもの!



ホームページアドレス <http://chuetsu-roufukukyo.com>



モバイルサイトに
アクセス!

夏まつり 祭

やすらぎの里 盆踊り花火大会

スペシャル SP

わたあめ屋さんは大盛況!

ヨーヨー釣りが釣れた!

甘いわたあめ 美味しいよ~

やすらぎ神輿 ワッショイ! ワッショイ!

職員と一緒にハイポーズ

夜は花火大会

やすらぎ花火師さん ありがとう~

出雲崎おけさ保存会様と 出雲崎町婦人会様が、歌と踊りで盛り上げて下さいました

出雲崎高校のボランティアさんも一緒に踊って下さいました

出雲崎町デイサービスセンター

今年も恒例、夏祭り



毎年ご好評いただいている、風物詩! 出雲崎町デイサービスセンター夏祭り。夏の雰囲気を感じていただこうと、手作り縁日屋台を開設。皆さん童心にかえったように、各屋台をまわり、会話も一段と盛り上がりました。



職員の子供も参加させていただきました。ご利用者はもちろん、子供も一緒に楽しめる夏祭りとなって良かったです!



デイサービスセンター紙ふうせん

海岸ドライブ 天領の里&海遊広場



さわやかに晴れわたった日の午後。ご利用者の皆様とドライブに出かけました! ちょっとした観光気分を満喫です。



~かき氷はじめました~



昔ながらのかき氷機の登場です。お好きな味を選んでおいしくいただきました。

グループホームかめさんの家

かめさんの家の畑で たくさん収穫しました!!

夏の青空の下、かめさんの家の畑には、たくさんじゃがいもが実りました。この写真は、職員とご利用者様でじゃがいもを掘っているところです。



皆さん、じゃがいも掘りはお手のもの。次から次へとじゃがいもをカゴに入れていき、あっという間にこんなにたくさんじゃがいもが収穫できました。



納涼会



夏と言えば「スイカ割り」! 「もう少し、右!」「いや、左だ!」など皆さんからの熱い声援を受けながら、見事にスイカが割れ、とても盛り上がりました。

やすらぎの里家族会 ボランティアのみなさま いつもありがとうございます! ございます!

やすらぎの里家族会ボランティアの皆様より、居室の窓清掃をしていただきました。

1枚1枚、丁寧に窓を洗っていただき、清掃前とは見違えるほどピカピカに。

家族会の皆様には、他にも敷地内の側溝清掃など定期的にボランティアをしていただいております。日頃より施設運営にご協力いただき、心から感謝いたします。

これからも、ご利用者様に気持ちよく毎日を過ごしていただけるよう、職員一同施設環境の維持・整備に努めてまいります。家族会の皆様、お忙しい中ご協力いただきまして、誠にありがとうございます!



物故者法要を行いました

7月7日に特養やすらぎの里にて物故者法要が行われました。お亡くなりになられた方々を偲びご利用者・職員共に手を合わせました。



西越仏教会の雙善寺様、正応寺様に読経して頂きました。

やすらぎの里の南側には観音様が祀られており、私達は毎日見守られています。



お母さんの仕事ってどんな仕事? ~中学生職場見学~

8月、出雲崎中学校の生徒さんが特養やすらぎの里に職場見学に来られました。出雲崎中学校では、職業への理解を深め、働くことへの関心を高めてもらうことを目的に、生徒さんにとって一番身近な存在である親御さんの職場を訪問・見学する取り組みを積極的に始めておられます。

その取り組みの一環として、先日職員のお子さんがやすらぎの里を訪れ、お母さんの職場を見学していかれました。

時間中は、仕事内容の説明を受け、ボランティアさんのお手伝いや、ご利用者の皆さまと一緒に話をして過ごされました。

お孫さんと同じ年頃の生徒さんの訪問に、ご利用者様もニコリ。自然と嬉しい笑顔が。

これからも、地域に開かれた社会資源として皆さまにとって身近な存在であり続けたいと思っております。



照明をLEDに交換し、明るいディールームでお過ごし頂けます